

バリ島オンライン講座

○日時 8月22日(火)～24日(木)

○場所 計算実習室

○講師 アースカンパニー 藤本亜子さん他

○対象 英語実務科1年(40名)

○内容

夏休みの強化学習会で、オンライン講座を行いました。バリ島の現状や現地の”Changemaker”を通して課題解決の方法などを学びました。changemakerとは困難な状況を改善するため、自ら周囲を巻き込んで行動できる人のことを指します。講座の中で、講師の藤本さんから「全体の3.5%が変われば全体に影響を与えることができる」と教えていただいたり、バリのご家族に家庭料理を見せていただいたり、バリの助産院のスタッフに英語でインタビューしたりし、オンラインとは思えないほど強く印象に残る授業となりました。今後の探究活動等で役立ててほしいと思います。



英語紙芝居読み聞かせ活動



○日時 9月7日(木)

○場所 香川大学附属高松小学校

○対象 英語実務科3年 英語重点コース(13名)

○内容

英語重点コースの授業、英語コミュニケーションでは毎年英語で童話を作り、タブレットを使って絵を描いて絵本や紙芝居を製作しています。今年度は生徒の発案で、紙芝居を附属高松小学校のみなさんに披露する機会をいただきました。3年生～6年生の各クラスのSHRの時間をいただいて、それぞれが読み聞かせに挑戦。小学生のみなさんに熱心に聞いてもらい、質問コーナーでは絵本にとどまらず高商についての質問も出ました。英語を使って表現することも授業の目標であり、今後もさまざまな形で発表の機会を設け、実力をつけたいと考えています。

共育型インターンシップ ポスター発表

○日時 9月9日(土) 10:00~11:00、13:00~14:00

○場所 高商祭 展示会場(2年8組、1年8組)

○内容

夏休みに実施した香川県中小企業家同友会の共育型インターンシップの成果を参加生徒がポスターの形でまとめ、文化祭の展示会場を使ってプレゼンテーションを行いました。多くの企業から見学に来られ、生徒たちは張り切って発表しました。ほかの企業の方からも質問をしてもらったり、熱心に聞いていただいたことも大変励みになりました。また、お互いの発表を見て、生徒同士が学びを共有するよい機会になりました。



香川大学経済学部高大連携授業(共同の学び講座)

「マーケティング戦略を学んでカフェを開こう!」

○日時 9月27日(水) 3~4校時

○場所 会議室

○講師 香川大学経済学部准教授山口尚美先生

大学生のみなさん(10名)

○対象 英語実務科1年生(40名)

○内容



経営学の入門編として、マーケティング戦略の「4P」、Product, Place, Promotion, Price について大学生のみなさんから教えていただいたのち、「自分たちがカフェを開くならどんなカフェにするか」についてディスカッションしました。誰をターゲットに、どんなコンセプトで、どこに出店するのか、価格設定などを話し合ったのち、ポスターを作成して生徒が発表。「マッチョカフェ」「犬カフェ」「足湯カフェ」など、それぞれ個性的なカフェのアイデアが出ており、ディスカッションの時間が足りなくなるほど盛り上がりました。

栗林公園観光ガイド学習

○日時 第1回 10月18日(水) 第2回 11月22日(木)

○場所 栗林公園内

○参加者 1年8組

○内容 例年行っている栗林公園観光ガイド学習では、今年度はタブレットを使って写真や動画を撮り、栗林公園のプレゼンテーションに役立てました。また、事前学習としてボランティアガイドの方に2回高商にお越しいただき、公園の歴史や表現方法を学びました。第1回はボランティアガイドの方に案内していただき、その資料やメモをもとに各グループで準備して、第2回には各自が担当した箇所を英語で案内して回りました。当日観光に来られたドイツやオーストラリア、イングランド出身の方が一緒に回り、生徒たちの説明に対し、質問する場面も見られました。事後の講評では、全員が案内する内容を暗記し、アイコンタクトをしながら元気よくできたとお褒めの言葉をいただきました。



オンラインラインティング英作文講座

○日時 12月12日(火)

○場所 計算実習室、会議室

○講師 株式会社 REXEM クオリティマネージャー ナボニー・プリオドーシニーさん

○対象 英語実務科1年生 2年生

○内容

英語実務科の生徒がオンラインで英作文を添削していただいていることから、添削者の指導をされているバング



ラディッシュ出身のナボニーさんをお迎えし、1年生はバングラディッシュについて、2年生は英作文の構造やよくある間違いについて英語でお話いただきました。生徒からは「日本の魅力は何か」「バングラディッシュの食べ物でおすすめは？」などの質問が出て、丁寧にお答えいただきました。添削はバングラディッシュ以外でもネパール、ケニアなど多数の国の人が行っており、コメントや国の地図を見るだけでも勉強になるので、ぜひ目を通してほしいというコメントもいただき、言語は“A link to the world”（世界につながる）というメッセージが伝わりました。

臺南商業高校との交流会

○日時 12月18日(月) 4校時

○場所 物理教室(2年8組) 会議室(1年8組)

○内容 台湾から教育旅行で本校を訪れた臺南商業高校のみなさんと異文化交流の授業を行いました。

グループごとに言葉や文化について発表し、ディスカッションを行いました。共通言語である英語を使い、身振り手振りを交えてのコミュニケーションでしたが、笑顔で活発にやりとりをする様子が見られました。



1年生



2年生